

## 第4節 水納島

### 第1項 取り組み概要

今年度は閑散期に実施できる体験プログラムの構築として、「イノー散策」「農業体験」を行った。本島から近いこともあり、土日を利用した親子での参加が多数見られた。

### 第2項 造成プログラム一覧

- 1 ”水納島”島の真ん中イノー散策
- 2 水納島季節の農業体験
- 3 水納島季節の親子プチ農業体験
- 4 海岸歩き&貝殻キャンドル or フォトフレーム作り体験(未実施)

### 第3項 実施ツアー一覧

＜参加者合計：93名(5名)＞

プログラム名	出発日	泊数	宿泊形態	定員	参加者数
”水納島”島の真ん中イノー散策	16/10/22(土)	1泊2日	民宿	10名	11(5)名
	16/10/29(土)	1泊2日	民宿	10名	5名
	16/11/05(土)	1泊2日	民宿	10名	4名
	16/11/12(土)	1泊2日	民宿	10名	10名
	16/11/16(水)	1泊2日	民宿	10名	2名
	16/11/30(水)	1泊2日	民宿	10名	10名
	16/12/03(土)	1泊2日	民宿	10名	6名
	16/12/10(土)	1泊2日	民宿	10名	5名
	16/12/17(土)	1泊2日	民宿	10名	8名
	16/12/24(土)	1泊2日	民宿	10名	5名
水納島季節の農業体験	17/01/04(水)	1泊2日	民宿	10名	2名
	17/01/28(土)	1泊2日	民宿	10名	6名
	17/02/01(水)	1泊2日	民宿	10名	2名
	17/02/04(土)	1泊2日	民宿	10名	5名
	17/02/15(水)	1泊2日	民宿	10名	1名
	17/02/18(土)	1泊2日	民宿	10名	4名
17/02/22(水)	1泊2日	民宿	10名	2名	
水納島季節の親子プチ農業体験	17/01/07(土)	1泊2日	民宿	10名	5名
海岸歩き&貝殻キャンドル or フォトフレーム作り体験	未実施	1泊2日	民宿	10名	0名

※表中の( )内は助成対象外の内数

## 第4項 プログラム概要

### 1. “水納島”島の真ん中イノー散策

ツアー紹介文：

人口約 40 名の小さな水納島。その島の真ん中にあるイノーを歩き自然観察を行います。かつては研究者も多く訪れたイノーであなたは何かを見つけるでしょうか？頼れる島のガイドがご案内いたします。

行程表：

日	時間	行程
1 日 目	10:10	集合
	10:25	【結団式】事業説明、諸連絡など
	11:00	渡久地港よりフェリーにて出発
	11:15	水納港到着、コーディネーターと合流
	11:30	【オリエンテーション】会場：コーラルリーフ・イン・ミンナ 昼食、フリータイム
	15:30	【モニタープログラム】“水納島”島の真ん中イノー散策
	17:00	終了
	18:00	【夕食交流会】会場：コーラルリーフ・イン・ミンナ
	20:00	終了
(宿泊：島内民宿)		
2 日 目	8:00	朝食、チェックアウト フリータイム
	12:00	昼食
	13:00	【振り返りゆんたく会】会場：コーラルリーフ・イン・ミンナ ・意見交換、アンケート 終了、アンケート回収
	14:00	水納港よりフェリーにて出発
	14:15	渡久地港到着、解散

実施写真：



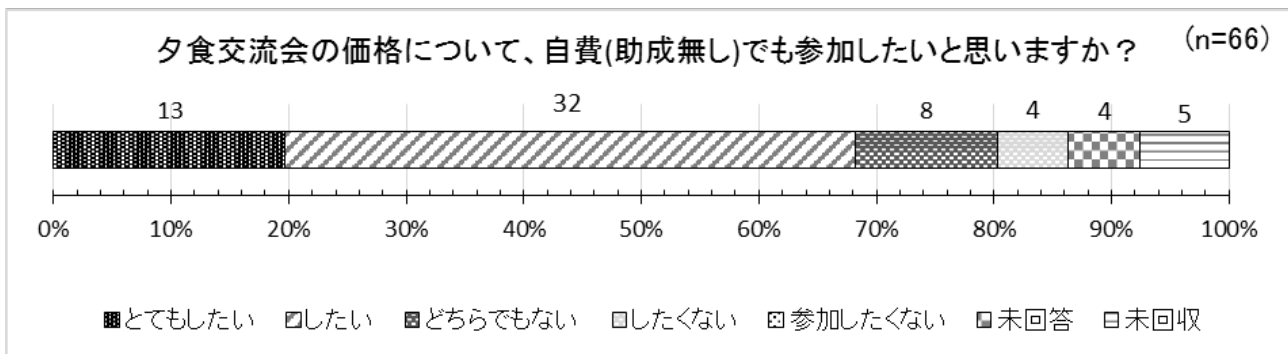
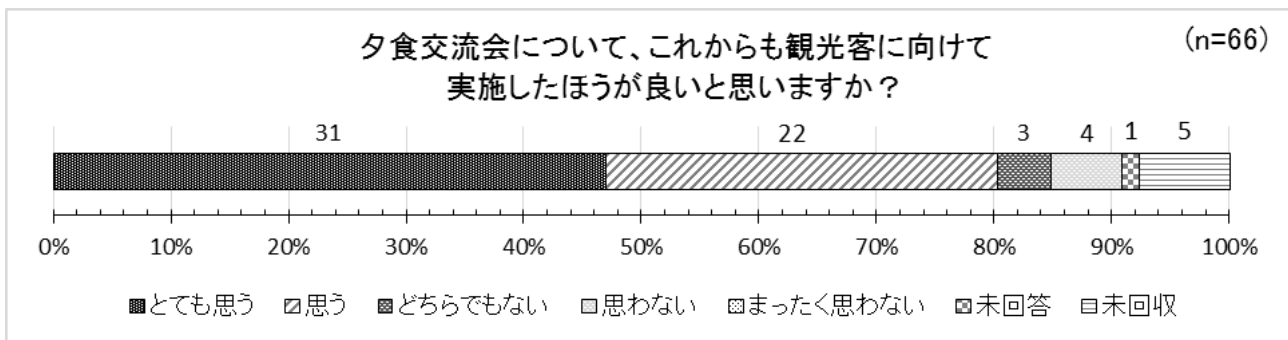
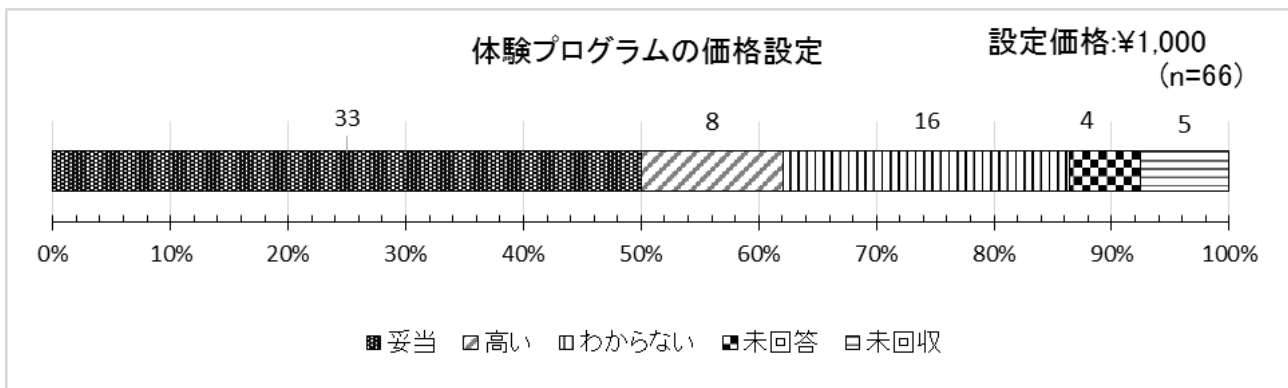
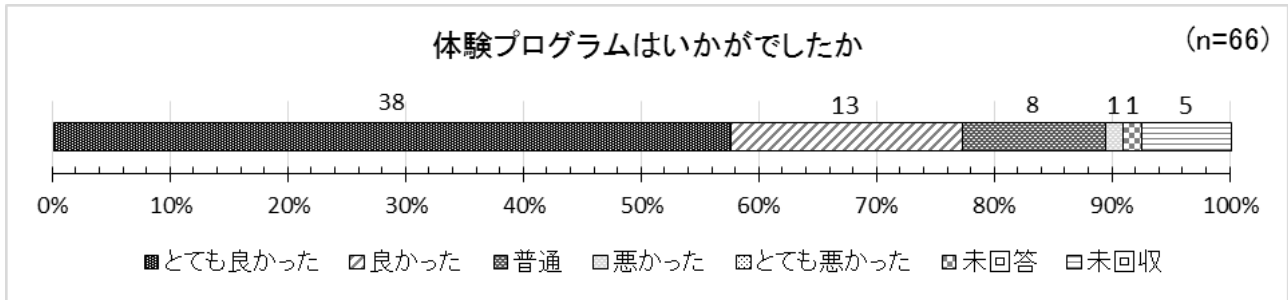
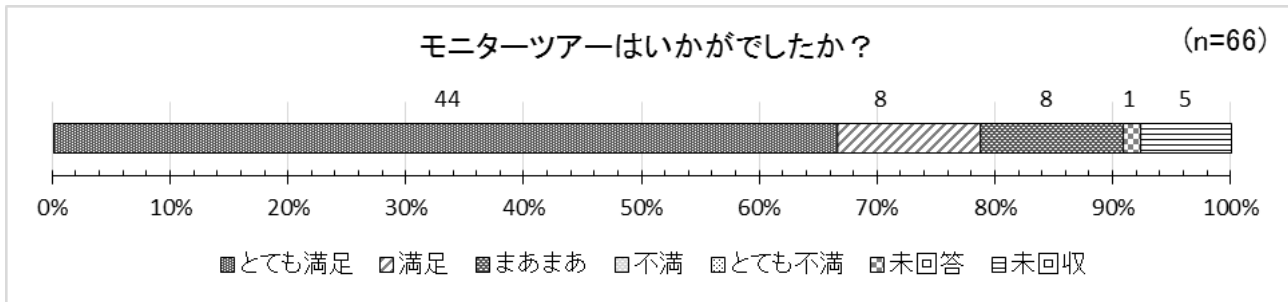
#### ■ 成果

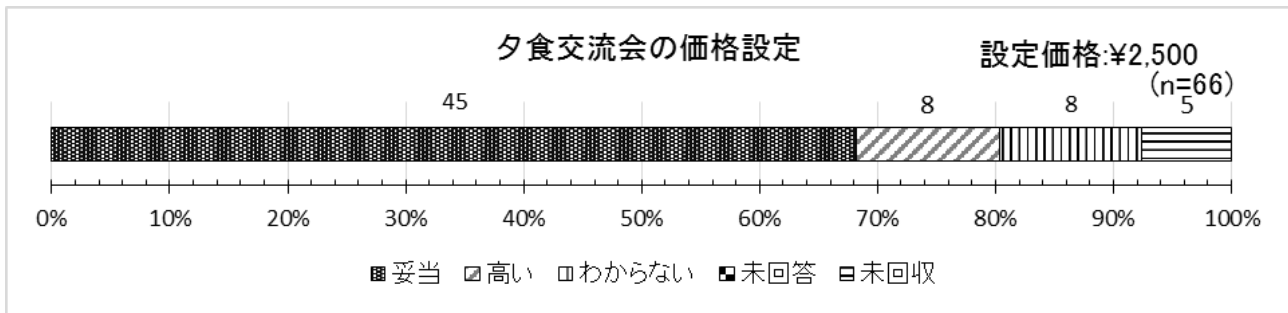
- ・ビーチ以外を活用した体験プログラムを開発することが出来た。

#### ■ 課題

- ・潮の干満によって生物を発見しづらい事があるので、プログラム実施時間を予め確認する必要がある。

モニターアンケート結果：





## 2. 水納島季節の農業体験

### ツアー紹介文：

じゃがいもやニンジンが美味しいことで有名な水納島。今回は季節に合わせた農業体験(植付けや収穫等)を行います。島野菜の美味しさの秘密がわかるかも！

### 行程表：

日	時間	行程
1 日 目	10:10	集合
	10:25	<b>【結団式】事業説明、諸連絡など</b>
	11:00	渡久地港よりフェリーにて出発
	11:15	水納港到着、コーディネーターと合流
	11:30	<b>【オリエンテーション】</b> 会場：コーラルリーフ・イン・ミンナ 昼食、フリータイム
	15:30	<b>【モニタープログラム】水納島季節の農業体験</b>
	17:00	終了 フリータイム
	18:30	<b>【夕食交流会】</b> 会場：コーラルリーフ・イン・ミンナ
	20:30	終了  <span style="float: right;">(宿泊：島内民宿)</span>
2 日 目	7:30～	朝食 フリータイム
	12:00	昼食
	13:00	<b>【振り返りゆんたく会】</b> 会場：コーラルリーフ・イン・ミンナ ・意見交換、アンケート 終了、アンケート回収
	14:00	水納港よりフェリーにて出発
	14:15	渡久地港到着、解散

### 実施写真：



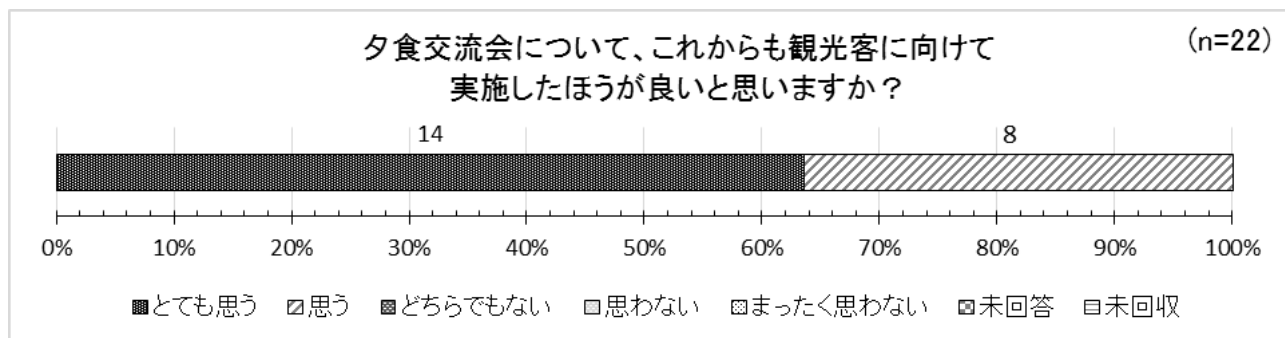
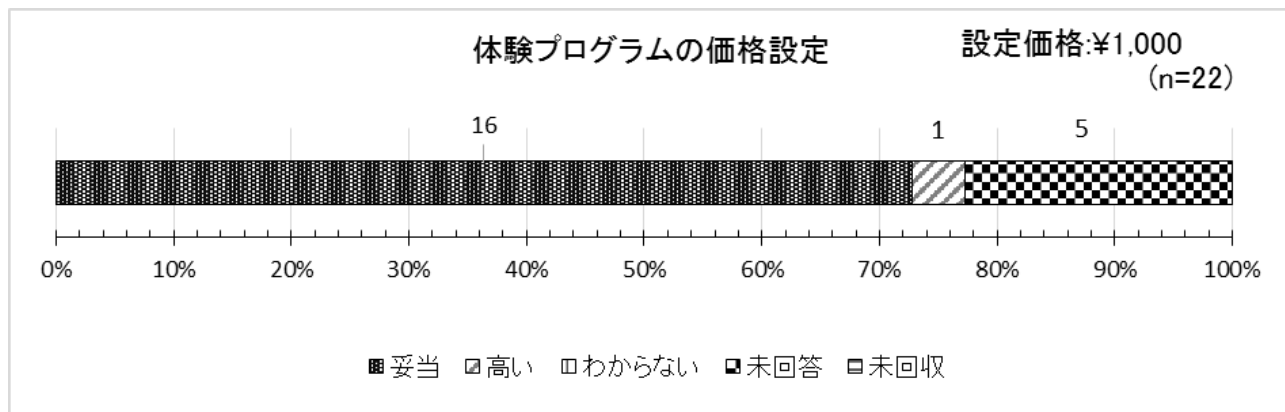
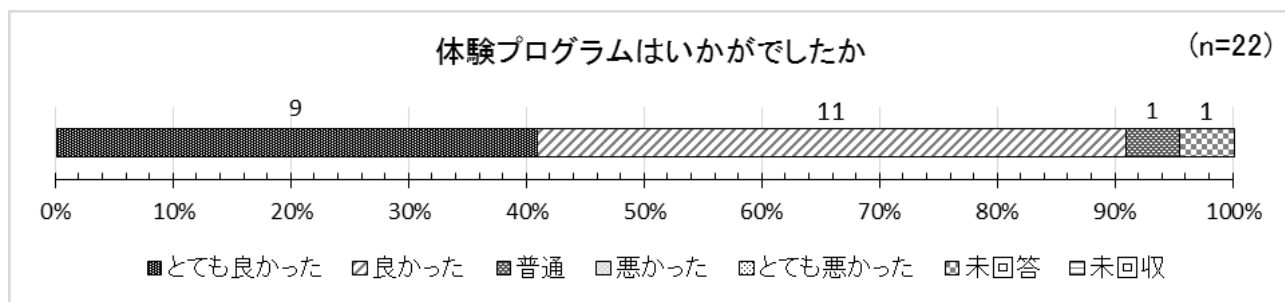
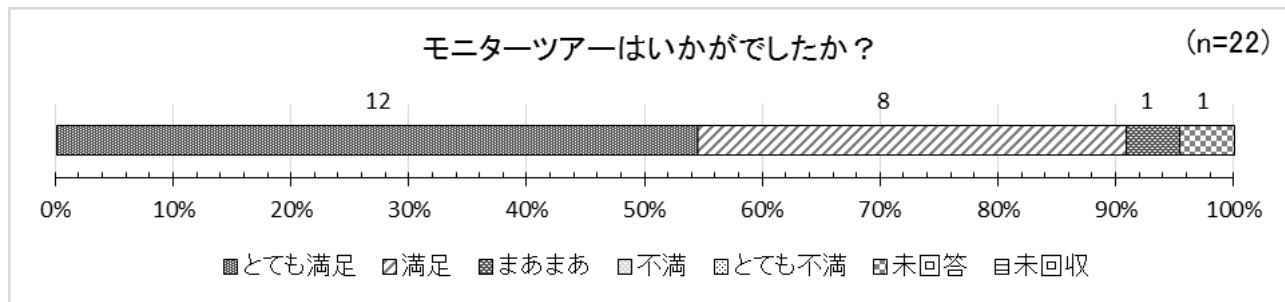
■成果

- ・収穫のサポートを体験プログラムで行うことができ、一石二鳥であった。

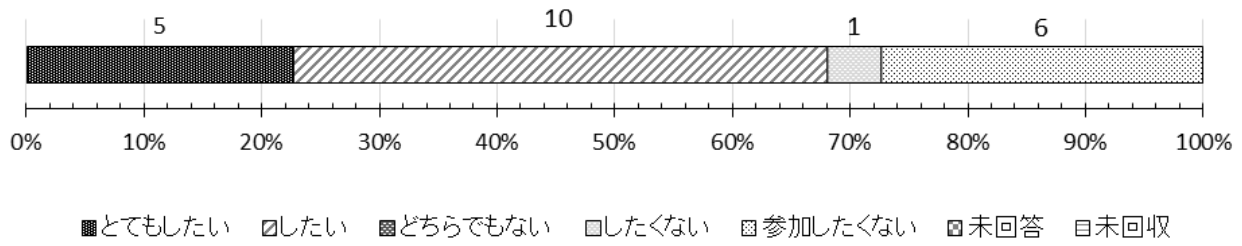
■課題

- ・時期によって内容が変わるので、予め大方の内容をイメージしておく必要がある。

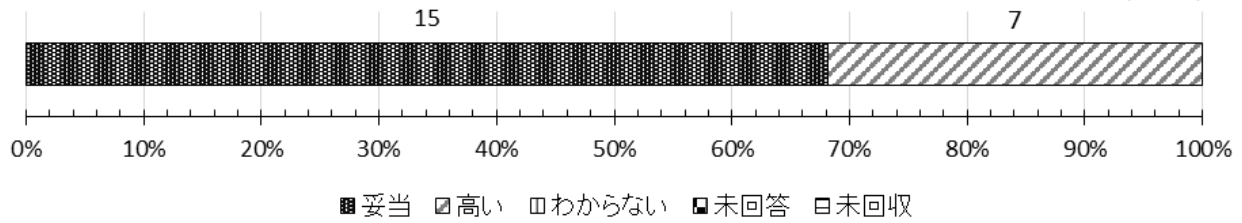
モニターアンケート結果：



夕食交流会の価格について、自費(助成無し)でも参加したいと思いますか？ (n=22)



夕食交流会の価格設定 設定価格:¥2,500 (n=22)



### 3. 水納島季節の親子プチ農業体験

#### ツアー紹介文：

じゃがいもやニンジンが美味しいことで有名な水納島。今回は季節に合わせた農業体験(植付けや収穫等)を行います。島野菜の美味しさの秘密がわかるかも！未就学児童のご参加も OK です。

#### 行程表：

日	時間	行程
1 日 目	10:10	集合
	10:25	【結団式】事業説明、諸連絡など
	11:00	渡久地港よりフェリーにて出発
	11:15	水納港到着、コーディネーターと合流
	11:30	【オリエンテーション】会場：コーラルリーフ・イン・ミナ 昼食、フリータイム
	15:30	【モニタープログラム】水納島季節の親子プチ農業体験
	17:00	終了
	18:30	【夕食交流会】会場：コーラルリーフ・イン・ミナ
	20:30	終了
(宿泊：島内民宿)		
2 日 目	8:00	朝食、チェックアウト フリータイム
	12:00	昼食
	13:00	【振り返りゆんたく会】会場：コーラルリーフ・イン・ミナ ・意見交換、アンケート 終了、アンケート回収
	14:00	水納港よりフェリーにて出発
	14:15	渡久地港到着、解散

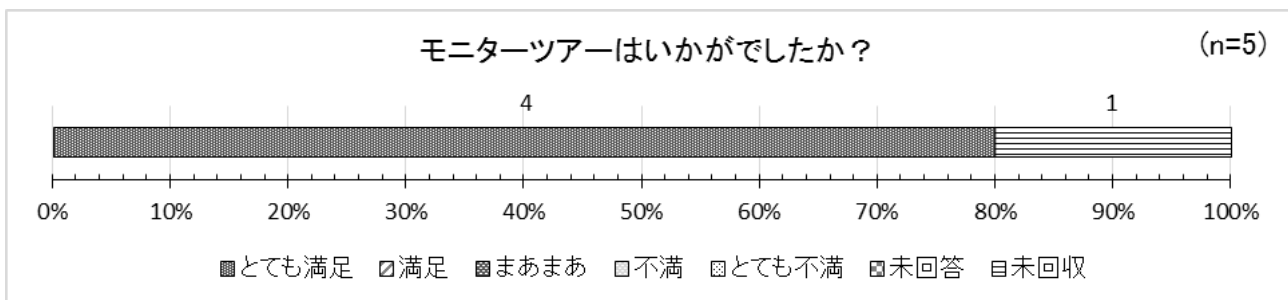
#### ■成果

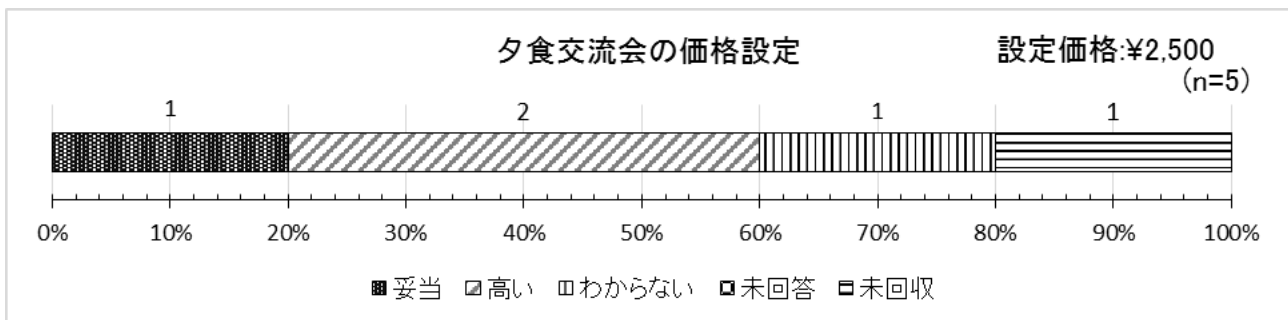
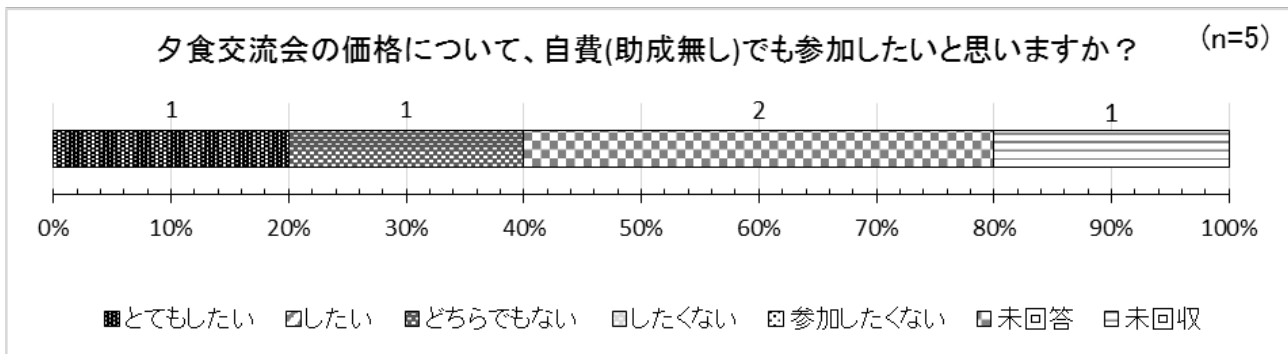
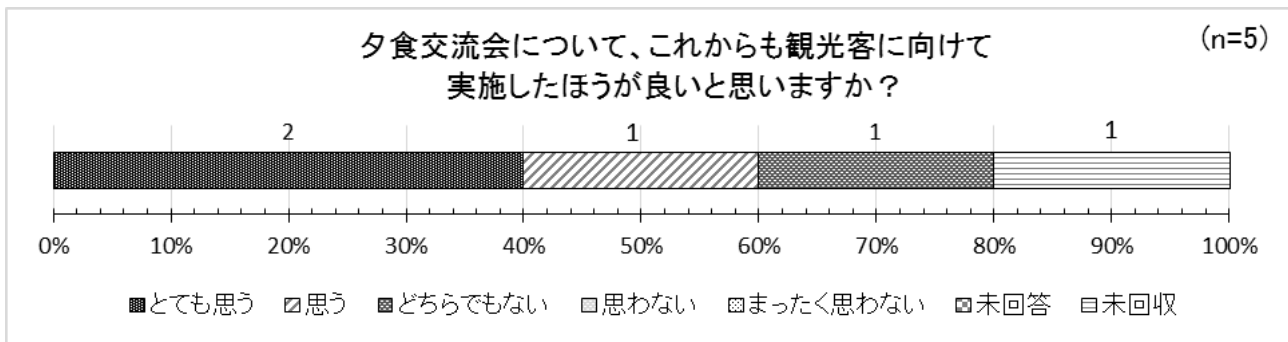
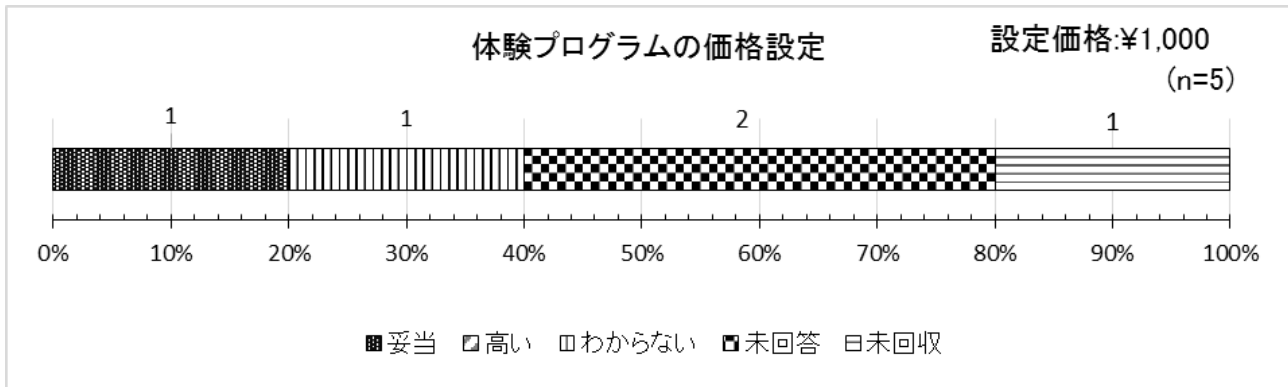
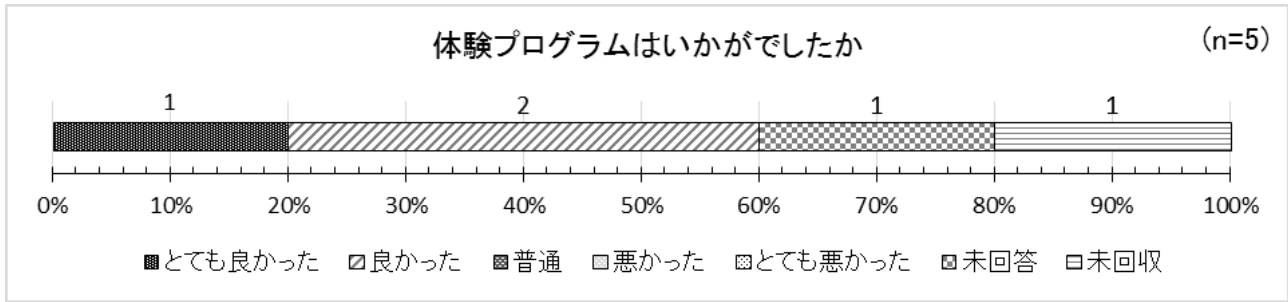
- ・農業体験を親子で実施できる内容に変更することで、プログラムのバリエーションを増やすことが出来た。

#### ■課題

- ・時期によって内容が変わるので、予め大方の内容をイメージしておく必要がある。

#### モニターアンケート結果：





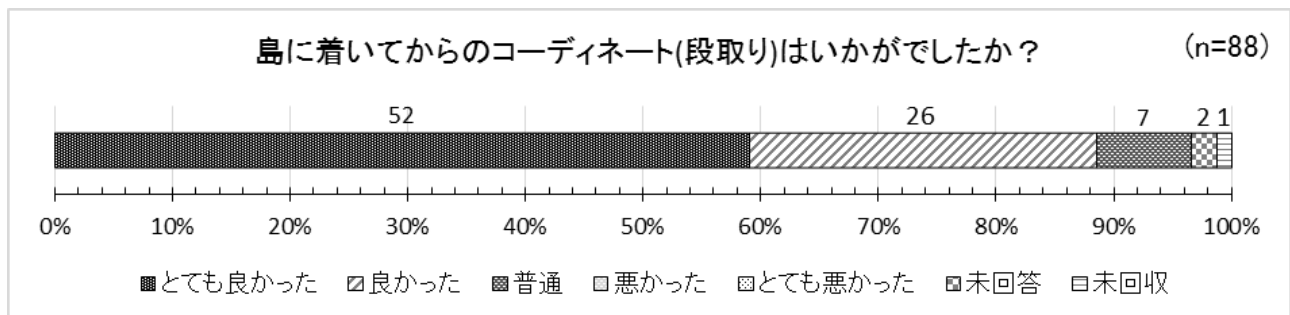
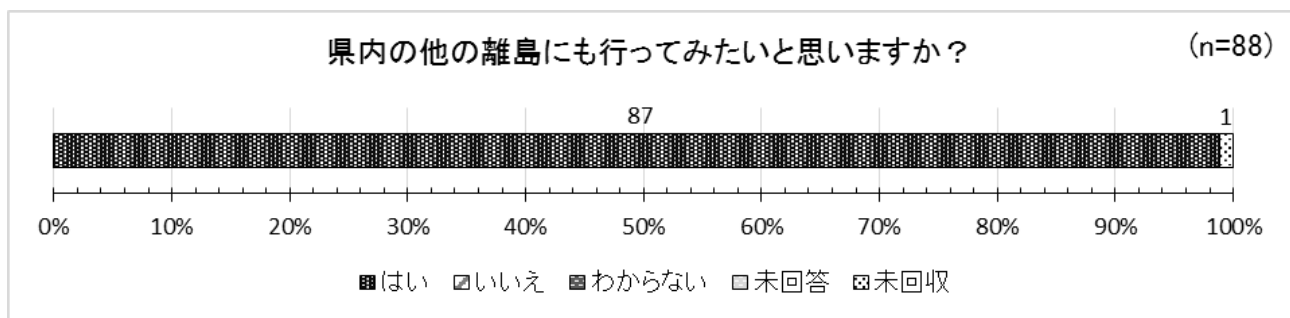
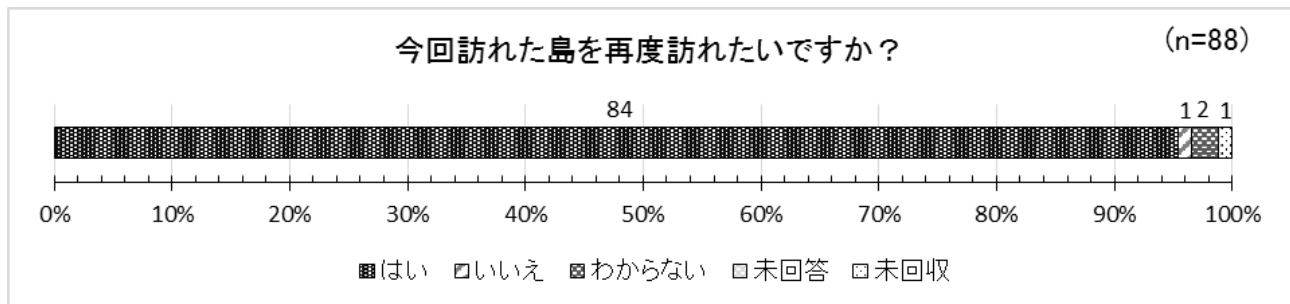
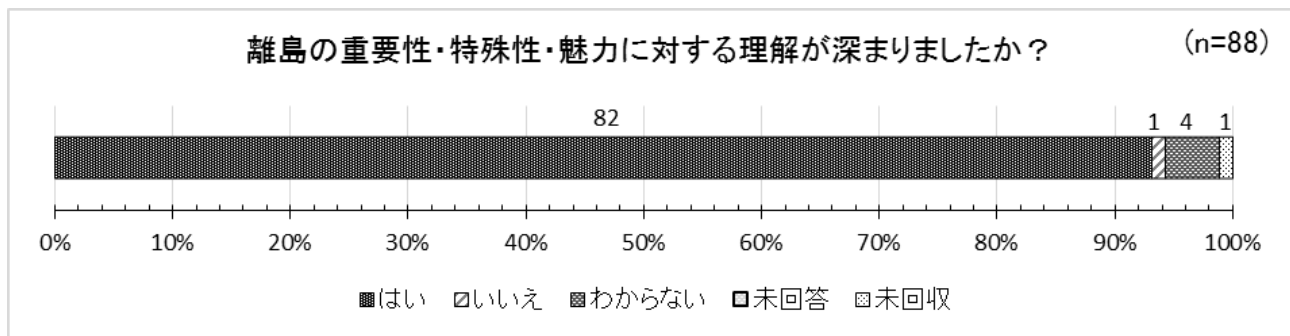


#### 4. 海岸歩き&貝殻キャンドル or フォトフレーム作り体験(未実施)

ツアー紹介文：

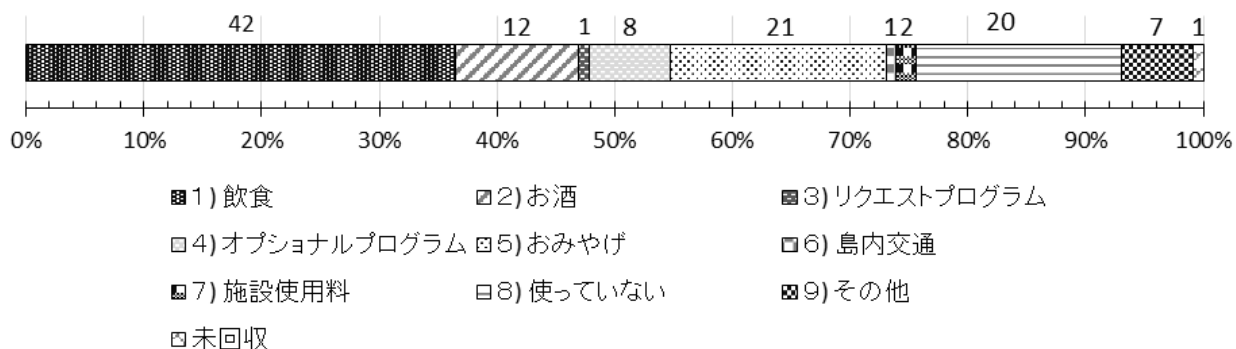
人口約 40 名の水納島の海岸で、自分で拾った貝殻やサンゴ、ビーチグラスをつかってオリジナルのキャンドルやフォトフレームを作ります。冬は観光客も少ないので、静かなのんびりした空気の中、のんびりと過ごすことができますよ。

#### 第5項 島に関するアンケート結果



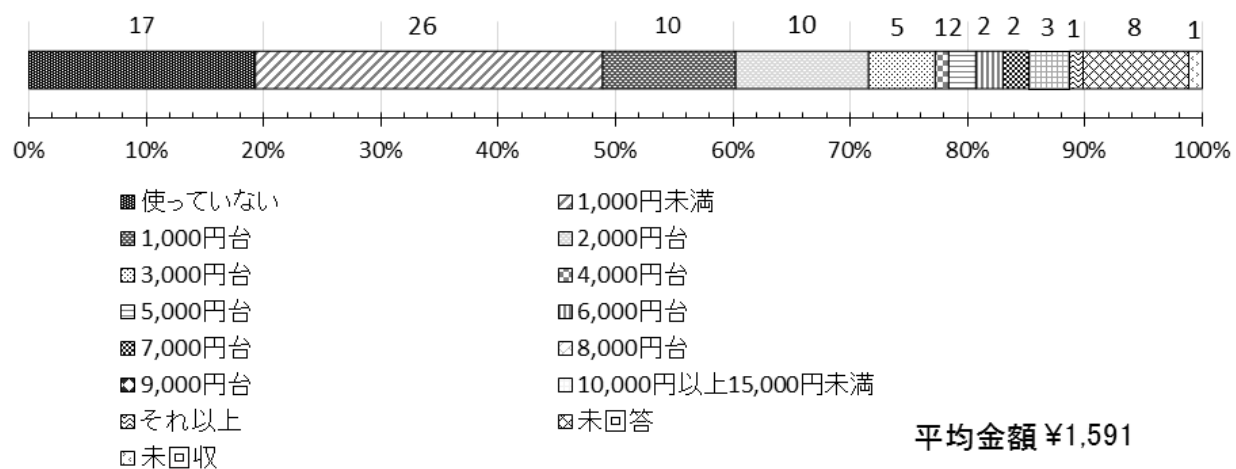
### 何に対してお金を使いましたか

(※複数回答可)



### 使用した合計金額

(n=88)



## 第6項 島の声

- ・冬場にもお客様を呼べたらなと思っていたので、今回の事業はとても良い機会だった。
- ・参加者からは、星空ツアーをやってみてはどうかという意見もあったので、今後試していきたいと思っている。
- ・水納島は日帰りのお客さんが殆どなので、今回は交流会などを通して、宿泊しないとわからない島の魅力を伝えられたのではないかと思う。
- ・農業体験はこれまでやった事はなかったが、収穫したものをお土産にすると、参加者はとても喜んでいたので、冬場の体験メニューとして取り組んでいければと思う。

## 第7項 参加者の声

- ・島の方々と少しでも仲良くなれたのでまた是非来たい。冬以外でも訪れたい。自然が美しかったです。
- ・改善はコーディネートする方の意識であり、来島する人の意見を全て取り入れたら島の良さが無くなってしまう気がする。島の人の素の生活で良い。
- ・色々な知識を教えてくれる点が良かった。マリンシューズなど備品を貸して欲しい。手ぶらでも楽しめるプログラム体験がいいな。
- ・水納島の特産物を買いたかったのに何も買えず残念でした。島を訪問する目的は特産物を買う事でもあるのでぜひ検討して頂きたいです。
- ・トラクターに乗って土を耕す経験をさせてもらい農業をされる方々の大変さを肌で感じる事ができた。また、農具を大切に扱っているのを見て愛を感じた。

## 第8項 成果

夏の繁忙期とは対象的に冬は来島者が殆どいないので、本事業ではその改善を目指し、閑散期に実施できるプログラムを推進した。今回行ったプログラムは、これまでに実施したことは無かったので、島のコーディネーターからは「とても良い機会となった」との声が上がっている。次年度は質の向上を目指していけると良いだろう。また本島から近いということもあり、土日を利用した親子連れの利用が多く見られたので、今後のプログラムづくりや受入体制整備の参考とできるだろう。

## 第9項 課題

商店等が島にないので、必要なものを事前に購入し来島してもらうようアナウンスが必要である。また、宿泊施設の食事会場が野外なので、冬場はどうしても冷え込んでしまうので対策が必要である。受け入れ定員を10名としているが、人数構成や性別比によっては部屋割りが難しくなってしまうので、応募の際の受付方法を検討する必要があるだろう。また、冬場はマリン系のオプションプログラムはほとんど実施されていないので、フリータイムの過ごし方の提案ができるとなお良いだろう。